

ASO田園空間博物館総合案内所が完成



阿蘇市全体を屋根のない博物館にたとえ、自然と人々が織り成してきた有形・無形の地域資源を展示物(サテライト)として保全活用する拠点施設「ASO田園空間博物館総合案内所」が、4月23日、JR阿蘇駅前(産交バスターミナル跡地)に完成しました。落成式には、関係者約100人が出席。完成を祝い、南黒川文化保存会(会長 平田清光氏)の皆さんが「打越神社まつり歌」を奉納し、花を添えました。式の後、出席者は館内



▲施設内展示ホール。左側が研修室

を見学して回り、阿蘇市の新しいまちづくりに期待感を募らせていました。
案内所は木造平屋建てで、延べ床面積490㎡。展示ホール、研修室、会議室、事務所、トイレがあります。
現在、展示ホールでは阿蘇市の魅力ある自然・歴史・文化を地図で表したピンマップや昔の農耕文化をただよわす水車・唐箕(とうみ)等の展示、さらには阿蘇の野の花の写真を季節にあわせて展示しています。また、研修室では4月24日に利用者第1号として「春華まつり実行委員会」主催による女性の集いが開催されました。
この総合案内所の窓口業務に携わっているのはNPO法人化を目指す、住民主体の任意団体「ASO田園空間博物館」(理事長 西岡ヤス子さん)です。
当局では現在、ASO田園空間博物館の考え方の普及啓



▲祝唄を奉納する南黒川文化保存会のみなさん

発を中心に、各種イベントの企画・展示・サテライト(展示物)の募集を行っています。

「春華まつり実行委員会」主催による女性の集い。阿蘇が大好きな人、阿蘇の魅力を引き出す活動をされている人、60人が参加し、坂元英俊氏(ASO田園空間博物館理事)の「阿蘇よもやま話」を楽しみました。

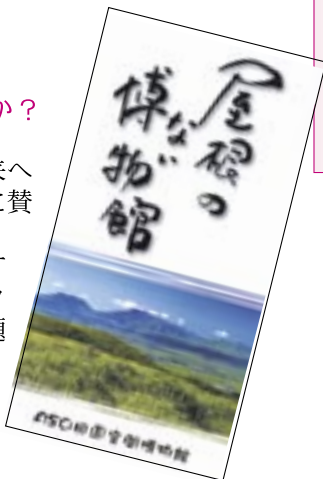


会員募集のお知らせ

「ASO田園空間博物館」の活動に参加してみませんか？

大切な地域資源を守り育て、未来へとつないで活用していく取り組みに賛同いただく方を募集しています。

皆さんで共にまちづくりに参画することで、人と人のネットワークが広がり、まちづくりの目標や課題が共有化できれば本当に素晴らしい阿蘇市になると思います。ぜひ会員になって活動にご参加下さい。



任意団体「ASO田園空間博物館」とは？

「阿蘇市全体が博物館」という考え方に基づいて、地域内外の人々に対して、情報発信・展示すると同時に、これらの活動を通じて、都市と農村の交流を図り、これをもってまちづくりの推進や環境保全、文化・芸術の振興など阿蘇市の活性化に寄与することを目的に4月17日に「ASO田園空間博物館準備会」から発展移行し、設立した団体。

お気軽にお寄りください

開館時間は午前9時から午後6時までで、年中無休です。阿蘇の魅力に関する情報やパンフレットを提供いたします。また、地域の皆さんの交流活動の場として研修室のご利用もできます。詳しくは… Tel : 0967-35-5077 (ASO田園空間博物館事務局) まで、お尋ねください。